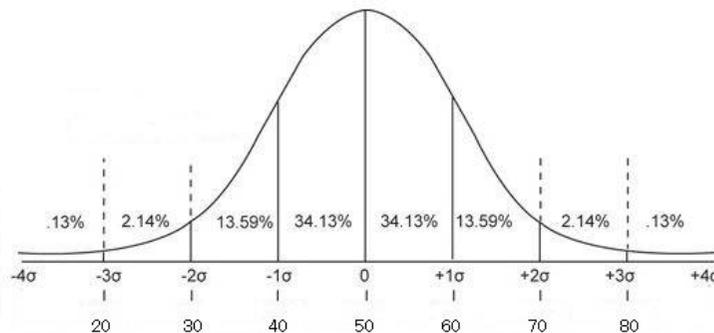


数値の意味

個人特性分析の1ページ目で示される数値は、偏差値になっています。実地調査によりサンプル標本を集計し、働く日本人全体という母集団を推計し、偏差値を計算しています。

偏差値により被験者の要因の数値が、日本人全体の中でどの位の位置にあるのかがわかります。例えば、70点の人は $2.14\% + 0.13\% = 2.27\%$ になり、上位約2%付近に位置し、100人中・2番前後ということになります。50点は母集団の平均と一致することを意味します。



性格・パーソナリティの特性

内閉性

広く浅く誰とでも付き合うよりも、1人である方がよい。集団では自ら積極的に行動を起こすことはあまりない。

客観性

理路整然と物事を捉え、理解や納得できないことを放置できない。物事に白黒をつける傾向があるため、冷たく見られたり、理屈っぽく見られることがある。

活動性

大人しくしているより積極的に活動する方を選ぶ。人との関わり合いにおいても積極的で、集団を率いる傾向もある。

気分性

感情の起伏があり物事にじっくり取り組むことが苦手。いろいろやってみたくなる特性があり、人づき合いは広く浅い関係となる。

持続性

物事に固執する傾向があり、何事にもこだわりを持つ。最後まで諦めずにやり抜くことができる。

規則性

ルールや慣習などに従うのが性に合っており、時として自分の意思よりそれらを優先させる。既存の物事の遂行を得意とする反面、新しい試みには消極的。

競争性

勝気で負けず嫌いなため、目立とうとする傾向があり、それが大げさな表現や極端な言動となることがある。成し遂げる力が強いが、他者との関係が問題となることもある。

自尊心

自分の行動に自負を持っており、それが執着心となる。感情の起伏があり、それがわがまま、幼さの表出となる。

慎重性

行動の前に結果を見極めようとする。見通しを気にし過ぎて行動することを躊躇したり、消極的になることもある。

弱気さ

発言や行動の結果を気にしすぎて、何も出来ずに終わることがある。不安や緊張を憶えることがあり、くよくよしたり、落ち込んだりする。

ストレス耐性について

対人ストレス耐性

人と接したり、コミュニケーションすることで生じるストレスに対する抵抗力。

目標ストレス耐性

難しい目標や課題に直面した時に生じるストレスに対する抵抗力。

繁忙ストレス耐性

多忙さや手間のかかりそうな状況でのストレスに対する抵抗力。

拘束ストレス耐性

規則やルール、役割分担などの決まり事で、行動を制限されることで生じるストレスに対する抵抗力。

総合ストレス耐性

仕事や職場で生じるストレス全般に対する抵抗力。

職場場面での社会性について

積極性

物事をよい方に考え、自ら率先して取り組むことができる。人間関係では誰とでも親しくなろうとし、明るい雰囲気を作ることができる。

協調性

人との和を大切にしようとし、摩擦を和らげる努力をしたり、集団をまとめることができる。わけ隔てなく人と接することができ、分け与えることも苦にしない。

責任感

物事を投げ出さず最後までやり抜こうとする意識や、引き受けた事柄に対する認識度が強い。完遂力とその努力度合いが高い。

自己信頼性

自分の言動に自信があり、物事を楽観的に捉え物怖じしない。人前であがったりせず、何事にも挑戦することができる。

指導性

言うべきことは言い、組織を統率し、集団の摩擦を緩和することができる。他者を説得し、望ましい方向へ導こうとする。

共感性

他者と関わることを厭わず、相手の気持ちや置かれた状況に理解を示す。人に与えることを躊躇せず、援助も素直に受け入れることができる。

感情安定性

慌てず、騒がず、周囲の状況を冷静に受け止め対処することができる。多少のことでは動じない神経の太さがある。

従順性

自らの意見で行動するより他者の意見に従うことが性に合っている。規則や業務命令を素直に受け入れ、意見や指導を聞き入れる。

自主性

細かい指示や援助を受け付けず、自らの意思で行動する。常に新しいもの、他人と違ったものを求める。新しい取り組みや独自のやり方を好む。

モラトリアム傾向

自分にふさわしいことは何で、どの方向に進むべきか悩んでいる状態。現実や環境に対する自己の精神的位置、社会的満足度。この数値は低い方が望ましい。

意欲・ヤル気について

達成欲求

困難であっても、目標に向けて全力でチャレンジしようとする欲求。

自律欲求

主体的に生きていき、他人には依存したくないという欲求。精神的に独立している反面、既存の価値観や通念に反発することもある。

求知欲求

現状に飽き足らず周囲の環境を変えてみたくなる。ルールや手順に縛られるより、新奇性を求め進んで挑戦することを好む。

危機耐性

逆境に耐え、苦しい時でも我慢強くやり抜こうとする気持ち。状況が好ましくなくても、自分を見失わずに目標に向けて粘り強く進む。

勤労欲求

仕事を通じて自己を実現させたい、生きがいを見つけていきたいとする欲求。

顕示欲求

他人に実力を認めてもらいたいという欲求。意見や行動が注目されることを望み、人に誉められたいと願っている。

支配欲求

仲間の面倒を見て良い方向に導きたい。人の上に立ちたいという欲求。リーダーシップに通ずる一方で、専制的にもなることもある。

親和欲求

周囲に溶け込み、他人と仲良くしたいという欲求。競争関係になるのを避け、穏やかな状況下にいることを望む。

秩序欲求

整然とした状態を好み、急激な環境変化を歓迎しない。物事をキチンと安定的にしておきたいという欲求。

物質的欲望

あらゆる物事に対して獲得したいという欲求。物質的な所有欲と執着心の強さの表れ。